Shokuhin News Neo -2017 February-

神戸大学大学院 農学研究科 生命機能科学専攻 食品・栄養化学研究室
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1−1 自然科学総合研究棟 2 号館 211 号室
電話 078-803-6553 E-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin

News

日本農芸化学会関西支部 第498回 講演会

2月4日(土)、京都大学百周年時計台記念館において、日本農芸化学会関西支部第498回講演会が開催された。岸田佳織(M2)と坂口香奈(M2)が参加し、口頭発表を行った。

岸田(M2、左)と坂口(M2、右)。そして二人の間の窓に目を凝らしていただくと見えてくるのは、この写真を撮っていただいた藍原祥子助教である。

修士論文発表会

2月22日(水)、農学研究科生命機能科学専攻応用生命化学講座の修士論文発表会が行われた。本研究室から、岸田佳織、坂口香奈、中村紫乃の計3名が参加し、修士課程の最終試験であるこの場でこれまでの研究の集大成を発表する。

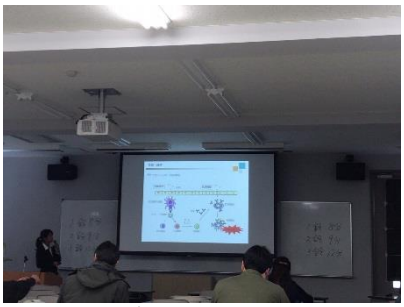
【修論タイトル】

岸田佳織
Study on a calucium signal transduction mechanism induced by (-)-epigallocatechin-3-gallate in NCI-H716 cells

坂口香奈
Molecular mechanism underlying anti-allergic activity of F-fucoidan

中村紫乃
Cytotoxicity of allyl isothio-cyanate and its metabolites in hepatocellular carcinoma cells

EGCgのターゲットと考えられる受容体の説明をする岸田(M2)発表の直前まで実験を重ねていたがその成果は如何に。



Ⅰ型アレルギーの発症機序を説明する坂口(M2)。丁寧で分かりやすい図である。

スクリーンの光でスライドが見えないが、研究の背景を説明する中村(M2)。落ち着いた様子で発表をこなす。

質疑応答では、想定外の質問に少し戸惑う場面も見られたが、何とか乗り越え、3人とも無事に発表を終えることが出来た。

M2 のみなさん

修論発表お疲れ様でした！！

お誕生日祝い

2月7日(火)、誕生日を迎えられた橋本堂史准教授のささやかなお祝いが行われ、パクチーがお好きだということで、かやくがパクチーのみという某メーカーのカップ焼きそばをプレゼントした。

パクチー好きにはたまらないと噂される商品だがお味は果たして・・・。

そして2月21日(火)には、翌日に誕生日を迎える中村(M2)のお祝いを行った。

いつも特に避けて選んでいた訳ではないが、珍しくチョコレートケーキ。満面の笑みをいただきました。

おめでとうございます！

学会発表

日本農芸化学会関西支部

第498回 講演会

京都大学百周年時計台記念館

2017年2月4日(土)

○岸田佳織、藍原祥子、橋本堂史、水野雅史「カテキンに惹起される内分泌様培養細胞における細胞内カルシウムシグナル伝達経路の解析」講演要旨集 P.7

〇坂口香奈、橋本堂史、水野雅史「抗原感作状態でのF-フコイダンのアレルギー抑制効果」講演要旨集 P.8

編集後記

二月に入り、キャンパス内がとても静かです。さて、ついに修論発表が終わり、来年は自分があの場に立つ事を思うと身が引き締まります。年度末が近づいていますが、先輩方と過ごす残り少ない時間を大事にしていきたいですね。

竹村　有裕美(M1)